

大地の樹

Daichinoki



CONTENTS



表紙：蒼陵祭の様子

2P：PTA会長、
学校長挨拶 ほか

3P：学年主任挨拶、
部活動の結果

4-7P：文化祭特集

8P：クラスマッチ
編集後記



文化祭ポスター
3-3 丸山心結



文化祭パンフレット
2-1 三沢彩乃

活動再開にあたり

PTA会長 吉村 慎也



PTA会長の吉村です。昨年度は副会長として1年間務めて参りましたが、まだコロナ禍ということもあり、これといった活動も特になく、1年間の任期を終えることとなりました。

今年度は行動制限も解除されたことにより、様々な場面での活動が徐々にではありますが再開され、PTA活動の方も以前の様にとまではまだまだいきませんが、少しずつ元に戻りつつあるのではないかと思います。

PTA活動を再開するにあたり関係する方々と活動内容を精査し、まずは生徒たちのためになっているのか、その活動、行動は誰のために行っているものなのか、本当に必要なのかをしっかりと考慮しながら進んでいけたらと思っています。

教職員、保護者のみなさまのご協力を得ながら進めて参りますので、今後のPTA活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

引き継ぐ

校長 西林 昭隆



平素より木曽青峰高校に対し、多岐にわたるご協力感謝申し上げます。今年度は、コロナ禍で制限されていた学校行事リスタートの年となっています。7月の文化祭では、令和2年より続いていた大

幅な制限が、感染症対策を施した上で解禁となりました。3年生は、中学3年以降フル規格の文化祭を初めて経験することとなり、企画・運営の段階から、経験外の準備に直面した文化祭となりました。4年生にとっても高校で初めての制限ない文化祭でした。文化祭で得た体験を、次の進路でも活かし目標の実現の一端（ひとはし）としてほしいと思います。

北信越PTA研究大会でもコロナ禍後の活動が話題

になりました。行事の引継問題の報告でした。ある高校ではコロナ禍より前は文化祭でPTAがカレーを作り販売。今年再開を計画したところ、肝心のカレーについての具体的な資料が残っていないことが判明しました。役員も代替わりしていて企画段階から頓挫したそうです。4年の時間が、誰もが無意識に続くと考えていた当たり前のものこそ失われたのではと考えずにいられませんでした。

コロナ禍後、それ以前と全く同じ活動が可能なのか、必要なのかはまだ予断を許さないところです。しかし活動を行う上で、集い引き継ぐ場としての学校は大切にしたいと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。

PTA役員名簿

役員（理事）	
会 長	吉 村 慎 也
副 会 長	木 戸 貴 裕
	松 澤 務
	西 林 昭 隆
学 校 行 事 委 員 会 委 員 長	登 里 直 子
文 化 委 員 会 委 員 長	古 瀬 典 子
学 校 環 境 委 員 会 委 員 長	麦 島 達 也

委員会の活動内容

- 学校行事委員会 学校や生徒会が主催する行事への協力活動として主に蒼陵祭での飲食物販売を行います。
- 文化委員会 年2回のPTA会報発行を通じて、地域・保護者の方に学校の様子をお伝えします。
- 学校環境委員会 校舎、校地、施設等の充実・拡充に向けて校内の危険箇所や通学路の見回り活動を行います。

PTA総会報告

4月22日(土) 全会員423名中 総会出席者132名、委任状264名 合計396名。

全ての議案が原案通り可決されました。皆様のご協力により会がスムーズに進み、旧役員から新役員へとバトンが渡されました。

学年主任 挨拶

1 学年

令和5年度は新入生108名を迎え新1学年がスタートしました。生徒たちは期待と不安を持ちながらも新しい環境に馴染んできました。地域学習や文化祭などの学校行事では自分たちのアイディアを活かし実践することができました。学年通信のタイトル「蒼風飛翔」のように1年生が青峰に新しい風を取り込み多くのことに挑戦し、自分の進路を実現するために今後の高校生活を充実したものにしたいと思います。よろしくお願いいたします。(1学年主任 小野 浩介)

2 学年

保護者の皆様には、本校の教育活動にご協力いただき感謝申し上げます。2年生の学習活動も順調に進めることができています。

5月24日の「地域学習」では進路希望別に分かれ、企業（明治なるほどファクトリー愛知）・学校（東海工業専門学校金山校・名古屋大学）の見学を行いました。長い時間バスに乗車する中で、時間を守る集団生活の在り方や体調管理など、修学旅行を想定した準備ができました。また、文化祭「蒼陵祭」では、各クラスで手分けをして12月13日(木)より実施される修学旅行（神戸・大阪・京都）の事前学習を行い、展示発表を行うことができました。修学旅行は高校時代の大きな行事となります。欠席なく全員で参加できますよう準備をお願いいたします。(2学年主任 三澤 隆文)

3 学年

コロナ騒ぎも一段落しほぼ3年前に戻り各行事を順調に進めることができております。保護者の皆様方にはPTA総会、蒼陵祭、面談と学校にお越し頂き感謝申し上げます。先日の文化祭においては、大勢の方で賑わう中、安全に楽しんで頂くため生徒がいろいろな場面でリーダーシップを発揮し、成長している場面が見受けられました。保護者、中学生の皆さんにも青峰らしさを感じて頂いたと思います。

最後の文化祭が終わり、生徒会も部活動も引き継ぎを終え、いよいよ進路に向けて各自が取り組む時期となりました。就職試験や入学試験に向けて切り替えをしっかりと、目標に向けて努力してほしいと思います。

高校進学と高校卒業後の進路を考える上で大きく違うのは、今回は「自分だけの進路」に向けて選択と決断をしていく点です。引き続き協力を賜りながら一緒にお子様の進路実現に向けて取り組んで参りたいと思います。宜しくお願い致します。(3学年主任 高木 豊明)

定時制

定時制では、現在9名の生徒が学んでおり、半数の生徒は働きながら通学しています。その中で蒼陵祭では、2枚の大きな切り絵アートを完成させることができました。少人数ということもあり、大変な作業ではありましたが、一人一人が責任感を持ち、全員で協力し、楽しみながら制作することができました。今年度の一般公開は制限もなく、多くの皆様に作品を見ていただくことができたことも大きな励みになったと思います。今後も保護者の皆様とのつながりを大切にして、生徒の成長のために努めて参りたいと思います。引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。(定時制担任代表 栢木 稔)

部活動結果

運動部

全国高等学校 野球選手権大会 長野大会	野球部	敗退
中信総体	バドミントン部 (男女)、剣道部、 バレーボール部 (女子)、サッカー部、 バスケットボール部 (男子)、 ソフトテニス部 (女子個人)、 卓球部 (男女個人)	敗退
県総体	バレーボール部 (男子)	ベスト16
	弓道部 (男子)	9位
	バスケットボール部 (女子)、 ハンドボール部 (男子)	出場
インターハイ	相撲部	ベスト32

文化部

県大会	吹奏楽部	銀賞
全国総文祭	自然科学同好会 物理班 (3-1) 岩原 真央、倉本 悠生、 松原 維吹、向井 直希	自然科学部門 出場
	大原 望 (3-1)	弁論部門 奨励賞

北信越総体	弓道部 西尾 葵 (3-4)	女子個人戦 出場
	相撲部 伊藤 凜空 (2-2)	ベスト32
	水泳競技班 瀬口 皓士 (3-1)	自由形50m 決勝10位 自由形100m 出場
	水泳競技班 瀬口 敦士 (1-1)	自由形 50m/100m 出場
	陸上部 古畑 姫乃 (3-1)	女子やり投 17位
インターハイ	相撲部 伊藤 凜空 (2-2)	ベスト64
	水泳競技班 瀬口 皓士 (3-1)	自由形50m 出場



前夜祭



模擬店は大盛況!!

クラス展示

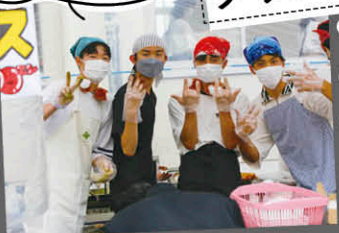
模擬店

協力して作り上げた
全校制作!

定時制



地域学習で
学んだことを
展示発表



カラフルな展示は
記念撮影に
ぴったり



課題研究の
成果を
展示発表しました

文化部展示・パフォーマンス



演劇部



温かみのある
インテリア雑貨が
たくさん



書道部



軽音楽部



キッズ
コーナーの
木製遊具は
大人気!

専門科



吹奏楽部

コンピュータ部



美術部



天文部



今年は1000人以上の
来場者にお越し
いただきました

校内の様子





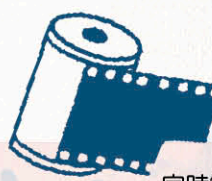
実行委員長挨拶

全日制文化祭実行委員長 3-1 栗山 美玖

3年ぶりとなる一般公開など、コロナウイルスの制約を受けず開催することができた今年の蒼陵祭。スタッフはもちろん、本当に全校の皆さんや先生方、たくさんの人たちと協力して大変な準備を乗り越えてきました。4日間という蒼陵祭は文字通り一瞬で過ぎ去っていましたが、今年のテーマの通り「一瞬」が少しでも多くの人の中で「永遠」に残る一生モノの宝物になりました。支えてくださった多くの方々、本当にありがとうございました。



後夜祭



定時制文化祭実行委員長 4年 下原 晴

今年度、定時制では全校で巨大切り絵を作成しました。今年度の文化祭のテーマである「film〜一瞬を永遠に〜」に合うように、校舎と教室の写真からモノクロの切り絵作品を作成しました。

定時制は昨年度よりも人数が減り、制作期間ギリギリで完成になりました。定時制生徒全員の頑張りによって完成できました。多くの来場者の方に見ていただくことができ、閉祭式を終えたことで疲れがドッと来ましたが、私の高校生活の中で一番濃い文化祭になりました。



クラスマッチ class match



編集後記

学校での生徒の様子を皆様に伝えるべく、掲載内容・写真選択を会議の度に話し合い、会報発行に至りました。様々な表情が見られたのではないのでしょうか。撮影・原稿依頼に協力頂いた生徒、先生方、文化委員の皆様にご心より感謝申し上げます。次回の発行に向けての準備も進めております。 文化委員長 古瀬 典子



編集担当 文化委員会

委員長

古瀬 典子 (3-4)

副委員長

牛丸 真子 (3-2)

伊藤 幸穂 (1-1) 大脇麻智子 (1-2)

沼田 賀代 (2-2) 大道 明代 (2-4)

定時制教頭

依田 健

教諭

丸山 友子